

F No. 5・3・0 (甲)

平成30年3月23日

秦野市廃棄物対策審議会

会長 原田 一郎 様

秦野市長 高橋 昌 和



秦野市ごみ処理基本計画に掲げた目標達成のため本市が
取り組むべき施策の具体化に向けた検討について（諮問）

本市では、平成29年3月に策定した秦野市ごみ処理基本計画及び秦野・伊勢原ブロックごみ処理広域化実施計画において、平成37年度末までに老朽化が進む伊勢原清掃工場90t/日焼却施設の稼働を停止し、はだのクリーンセンター1施設体制での焼却に移行するため、ごみの排出抑制、分別の徹底、新たな資源化施策の推進等に取り組むこととしています。

その目標を達成するため、今後、可燃ごみに混入している資源物の資源化や増加傾向にある事業系ごみに対する全市的な取り組みが必要です。

そこで、市民、事業者、行政の連携により、目標達成のため本市が取り組むべき施策の具体化に向けた検討について、貴審議会の御意見を伺いたく諮問いたします。